

北海道NPO情報



NPO推進北海道会議
北海道NPOサポートセンター
北海道NPOバンク/NPOバンク事業組合
北海道NPO越智基金

発行 北海道情報宣伝研究会
札幌市中央区北4条西12丁目
1976年7月9日第3種郵便物認可
定価 100円

【2006年7月号】

市民活動を支える制度を強化しよう!

もくじ	ページ
NPO会計講座	2
インド滞在記/NPO法人数	3
コミュサポ/スタッフ落書きコラム	4
北海道NPO越智基金助成金公募	5~7
NPOバンクサポーター便り	8~11
NPOサポート事業紹介/札幌はこび愛	12
NPOな...インフォメーション(書籍紹介など)	13
情報BOX/助成金情報	14



ボランティア養成講座～おやし塾～

おもに団塊の世代の方対象
キャリアを活かして社会貢献

日時：2006年7月13日(木) 7月20日(木) 7月27日(木)
18時30分～20時30分

会場：北海道NPOサポートセンター会議室 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2F
交通アクセス：東西線西11丁目駅下車徒歩5分、市電「中央区役所前」下車徒歩3分

講師：北海道NPOサポートセンター理事、スタッフ

定員：8名(最小催行人数3名)

受講料：6,300円(テキスト代込み)

(カリキュラム)

第1日 NPO・ボランティアとは? NPOとボランティアの基礎講座

第2日 N・POWER ツアー 市内のNPOを訪問します

第3日 キャリアを活かすボランティア 会社で培ったキャリアを地域でいかに活かすか

申し込み：住所、氏名、連絡先をご記入の上、以下まで。

FAX 011-261-6524

Eアドレス npo@mb.infosnow.ne.jp

締め切り：7月10日(月)

問い合わせ：TEL 011-204-6523

7月のNPO会計講座 ご案内 7月11日スタート

《決算書作成アドバイス付き》～短期集中5回講座 18:00 開講

毎回ご好評いただいている会計講座のご案内です。

簿記の基礎を学び、NPOならではの勘定科目を使った仕訳（振替伝票記入）等の練習問題をやってみます。講習時に使用する会計ソフトは「会計王5 NPO Limited」です。ソフトの扱い方を中心にパソコン入力もたくさん練習します。最終的には決算書を作成し、財務諸表の見方などを学びます。

今回は講習中に、個別質問に対応する時間を用意して、それぞれの団体の事情に合わせたアドバイスができるようカリキュラムを組んでいます。ご参加ください。

日時 / 第1回 7月11日(火) 第2回 12日(水) 第3回 14日(金)

第4回 18日(火) 第5回 19日(水)

いずれも 18:00～20:00 各回2時間(合計10時間コース)

場 所 / 北海道NPOサポートセンター会議室

(札幌市中央区南2条西10丁目 クワガタビル2階)

講 師 / 小沼 千佳子 (北海道NPOサポートセンター会計担当)

定 員 / 8名(最少催行人員3名)

受講料 / 10,500円(税込み、初回納入)

締切り / 7月7日(金) 先着順。(定員になり次第締め切ります)

参加対象者 / パソコンの文字入力、マウス操作がスムーズにできる方

問合せ・申込み / TEL 011-204-6523 FAX 011-261-6524

Eメール npo@mb.infosnow.ne.jp 担当 小沼(おぬま)、神(じん)

主 催 / NPO 法人 北海道 NPO サポートセンター

広告 **会計王7 NPO Limited** はNPO運営で欠かせない
記帳指導や消費税申告などの経理業務を「軽減したい!」「NPO法人の実情に合った会計ソフトが欲しい!」そんなお客様の声から誕生しました。

- NPO法人のための会計ソフト - 会計王の特徴

NPO法人の会計処理に必要な基本勘定科目があらかじめ設定されているだけでなく、NPO法人専用の仕訳が取引摘要辞書として最初から登録されているので摘要を選ぶだけの簡単操作で仕訳入力する事ができます。

非営利事業とその他事業それぞれを部門として管理する事により会計処理を1つの会計データで管理する事が出来ます。

所轄庁に対し報告する「貸借対照表」「財産目録」「収支計算書」が直接作成されます。また、その他事業では「損益計算書」「製造原価報告書」も作成できます。

NPO法人会計に精通した税理士、公認会計士監修のNPO法人専用会計ソフトです。

【監修】瀧谷和隆税理士(NPO法人エーピーアイ・ジャパン代表)

加藤俊也公認会計士、脇坂誠也税理士

NPO法人のための会計ソフト会計王7NPO Limited体験版はソリマチホームページよりダウンロード
できます。 <http://www.sorimachi.co.jp/>

お問い合わせ: ソリマチ株式会社 ☎062-0903 北海道札幌市豊平区豊平3条8丁目1-26 担当: 西村

TEL 011-812-3640 FAX 011-812-3641



インド滞在記 その2

北海道NPOサポートセンター ボランティア
山上 千尋

次はコルカタ（カルカッタ）へ行きました。コルカタには JICA の研修でいっしょになったトーマスが居るのですが、あいにく出張で不在でした。コルカタといえば、サダルストリート近くのマザーテレサハウスでボランティアです。なんと、ボランティアオリエンテーションなるものも開催されていて、ボランティアする際の注意事項などしっかり（日本語で！）説明を受けることが出来ました。オリエンテーションには私を含め 38 名の日本人が参加していました。日本以外の国の人は 6 名くらいしかいませんでした。

私がボランティアしたのはシシュパワンという障がいのある孤児の施設でした。ボランティアしていた人の多くは春休み中の日本人大学生や高校生で、春休み中ということもありますが、それでも 70% くらいが日本人だったのにはびっくりしました。マザーハウスでのボランティアをするためだけにインドへ来たという日本人も少なくありませんでした。

早々にコルカタは切り上げて、次はガンガ（ガンジス川）です。バラナシはヒンズー教の聖地として有名です。各地の権力者が、死ぬときはガンガのほとりで...と、川岸にはいろいろな地方の建築様式の建物がひしめき合っています（今はゲストハウスなどになっているところが多いです）。

ガンガの水は濁っていて、私には底なし川のようにも見えます。チャイ屋さんがガンガの水でチャイを作り、子供たちは裸で泳ぎ、料理をする人や、石鹸を泡泡にして洗濯をする人、火葬場も 2 箇所あり（薪不足による生焼け、宗教上そのまま川へ...もあり）、牛やヤギもうろろうしている生活に欠かせない川であることは一目瞭然です。最近の汚染は急速に普及しているビニル袋やペットボトルなどが原因になっている部分も多く、私も何かできないかなと考えていました。すると、ガンガの汚染問題に取り組んでいる財団があるという情報を得たので、早速行ってみることにしました。



ガンガの水質調査結果を記入するボード

サンカトモーチャン財団というところで、階段状の沐浴場の一番端 Tulsi Ghat にありました。この財団では、水質調査、近郊の学校での環境教育、ボートでの毎日のごみ拾い、浄化装置をつけるためにロビー活動などを行っているということでした。浄化装置は 2 機目の働きかけをしているところで、見通しは明るいといっていました。インド政府、ウッタル・プラデシュ州政府、そしてバラナシ市の 3 つへ働きかけているとのことでした。

私もせっかくなので、ボートでのごみ拾いへ参加してみようと思い、教えてもらった時間にガートへ行きました。しかし待てど暮らせどそのような人々は現れません。不安になって、「ごみ拾いの人たちはここから出発ですか？」と周りにいた人々に聞いてみたところ「ああそうだよ！毎朝毎朝このガートから出発しているんだ！」と皆が口をそろえて言っています。が、結局お昼まで待っていてもボートがやってくることはありませんでした。（つづく）

特定非営利活動促進法に基づく申請受理数および認証数、不認証数等

内閣府ホームページから <http://www.npo-homepage.go.jp/>

全国の申請受理数「内閣府・北海道含む」 4月30日現在（内閣府のホームページ）	受理数	認証数	不認証数	解散数
	28240	26713	227	696
道内の申請受理数 4月30日現在（北海道）	受理数	認証数	不認証数	解散数
	1086	1034	0	26

北海道内の NPO 認証状況は道庁 HP <http://www.pref.hokkaido.jp/kseikatu/ks-bssbk/npo.index.htm>



今年もやります！3年目のコミュサポ事業

札幌広域圏（石狩支庁管内）8市町村で地域サポーター団体とホームページ作成希望の140団体が参加して、コミュサポ事業を2年間展開してきました。今年度も地域のまちづくりを目標に、無料のホームページ作成ソフト「WEB Maker」をツールとして札幌広域圏組合の「コミュサポ」サーバーに市民活動団体のホームページをアップする事業です。

札幌広域圏管内（札幌、石狩、当別、新篠津、江別、北広島、恵庭、千歳の8市町村に所在する市民活動団体対象）の市民活動団体のみなさまへ。

地域で活動するボランティア、市民活動グループ、NPOなどの皆さん、自分たちの活動をホームページで紹介してみませんか？「でも、詳しい知識がないからなあ…」そんな心配はいりません。札幌広域圏組合の「コミュサポ」が、皆さんのホームページ運営を応援します。

コミュサポに参加し、団体のホームページづくりませんか！**サーバー利用料:無料**
「コミュサポ」参加団体を募っています。現在140団体がコミュサポサイトを活用しています。管内のより多くの市民活動団体が参加することによって、団体同士の横の連携も模索しています。是非ご参加ください。

▶ **募集・利用料** 募集团体数100団体 **無料**

▶ **参加申込** 「参加団体登録申請書」を参加団体の住所がある各市町村の担当窓口へ、直接持参、FAXのいずれかの方法で提出してください。

「参加団体登録申請書」は各市町村の担当窓口で配布しています。また、北海道NPOサポートセンターホームページからダウンロードすることもできます。各市町村の提出窓口は、札幌広域圏組合事務局までお問い合わせください。

▶ **受付期間**：2006年5月10日より--100団体になるまで！！

札幌広域圏組合 〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目明治安田生命札幌北一条西ビル3階
TEL：011-290-1313 FAX：011-290-1311

サポセンスタッフの 落書きコラム 2006年度 その3

話は変わりまして、昨今はガソリン価格の高止まりが続いていますよね。私は、日頃、運転手付大型乗合自動車（いわゆるバス）で通勤しているのですが、お休みの日などでお出かけの際は、車を使用することがあります。

そこで、“ケチケチ”の松本は、市内を一人で出かける際に、車と乗り物のどちらがオトクなのかいろいろと試算してみました（どっちの料理ショー的気分です）。いろいろな考え方がありますが、下記の考え方で計算してみました。

【車】 誰でも必ずかかる費用として、ガソリン代に、自賠責の日割、自動車税の日割を加算し、1キロ当たりを算出。（任意保険、駐車料金、タイヤ代等を含まず。もちろん車両購入費用も）

車両は、巷で売られているフィットやピッツなどの小型車（1.0t以上1.5t未満）で、20km/L走れると想定して計算しました。（10・15モードでだいたいこんな数字のようです）

ガソリン代は、北海道の5月の実勢平均価格という134円/L。さらに、乗り物と比較しやすいように、3キロ、7キロ、11キロで算出すると、3キロまで156.6円、7キロまで183.4円、11キロまで210.2円。

【乗り物】10,000円のプリペイドカード（使用額11,500円）を利用した場合で算出。

バス1区173.9円（7キロ以内と仮定） 2区200.0円（11キロ以内と仮定）

地下鉄1区（3キロ以内）173.9円、2区（7キロ以内）208.7円、3区（11キロ以内）243.5円

バスでは、7キロと11キロで少しオトク。地下鉄では、全区間でちょっと割高…。でも、前述の通り、車には駐車料金等の個人差のある諸経費を一切含めていません。なので、車の移動はもっと単価が高くなります。それに、事故の心配や疲労度を何らかの方法で加算することもありえるでしょう。（例：20シンパイ（心配度）=20円増とか、50ツカレ（疲労度）=75円増とか、独自の単位で積算できるかもしれません）

もちろん、乗り物にも待ち時間や歩く負担などを考えていません。

でも、小型車で最も燃費のいいクラスと比較しても、意外に乗り物ってオトクではないですか！？少なくとも、一人の移動に車を使用すると、とても高価な移動手段であることがわかります。しかも自分一人の移動のために、CO2を排出します。

と、ここまで言い切って、計算ミスがあったらごめんなさい。

私、文系なんです・・・。

（松本公洋）

「北海道NPO越智基金」NPO活動助成金(一般公募・指定公募)応募要領

「NPO越智基金」の趣旨

元北教組書記長・副委員長で、札幌地区労働組合協議会議長を長年務められ、1997年に他界された越智喜代秋さんが、遺言で遺産の一部をNPO活動に寄贈する旨意思表示されました。NPO推進北海道会議は、越智喜代秋さんの意志を受け継ぎ、『NPO越智基金』を設立、2002年12月「北海道NPO越智基金」としてNPO法人格を取得しました。1999年は30団体に総額226万円、2000年は38団体に273万円、2001年は34団体に総額202万円、2002年は38団体に総額187万5千円、2003年は32団体に160万円、2004年は28団体に200万円、2005年は35団体に195万円の助成を実施しました。

今年度は、関西発の民間募金運動の呼びかけを受け発足した、白いリボン運動北海道実行委員会より寄付を受けています。

今年度の助成方針

1. NPO活動助成金(一般公募)応募要項

2006年「NPO越智基金」はNPO活動がより活発になるための一助になるよう、NPO活動助成を行うこととします。今年度は例年通りの「一般公募助成」原資を100万円とします。

非営利活動団体(NPO)に対して援助を行い、その活動の発展に寄与することを目的とし、道内で活動しているNPO(NPO法人・任意団体)を対象とします。

2. NPO活動助成金(指定公募)応募要項

今年度助成金配分予定金の半額100万円を原資にして、道のNPO法人認証団体で、青少年自立支援活動を行っている団体を対象にした「指定公募助成」を実施します。

一般公募助成との重複申請は、ご遠慮ください。

- 助成金額** 一般：総額 100万円以内(10～15団体程度に、1団体1万円～10万円の範囲内で助成)
指定：総額 100万円以内(5団体程度に、1団体20万円の範囲内で助成)
- 応募期間** 一般・指定とも、応募〳切 8月10日(木)午後6時必着
(申請書右上の「一般・指定」欄のいずれかに 印をつけてください)
- 選考方法・発表** 一般・指定とも、書類審査とヒアリング(応募書類受領後、応募団体に問い合わせをする場合がありますので、その場合は応答ご協力をお願いいたします)のあと、「北海道NPO越智基金」理事会において選考し、助成先を決定します。
- 決定通知** 一般・指定とも、8月下旬
(助成先は個別に通知するとともに、『北海道NPO情報』等で広報します。応募提出書類は返却いたしません)
- 助成金支払い** 一般・指定とも、9月中旬
- 助成金の用途等** 一般・指定とも、助成金の用途について特に制限はありません。事業活動経費の足し、機器整備、人件費等、団体の活動目的を達成するために使ってください。
- お問合せ先/応募用紙提出先** 応募用紙の提出は郵送またはE-mailでお願いします。
応募用紙は下記URLからダウンロードすることもできます。

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2階 北海道NPOサポートセンター内
NPO法人北海道NPO越智基金 電話011-204-6523 FAX011-261-6524

URL <http://npo-hokkaido.org/>

Email npo@mb.infosnow.ne.jp

(担当：北村、東川)

お願い メールでお問合せ・応募用紙提出の際は、件名に、必ず「越智基金～」とお書き下さい。

NPO越智基金助成金応募用紙 記入要領 (記入例)

応募締切 2006年8月10日(木)必着 「記入要領」を参照して記入してください。

応募団体の活動に関する資料(案内、ニュース、会則、チラシ等)を同封してお送りください。

一般	
指定	

NPO越智基金 応募用紙 申請年月日(西暦) 年 月 日

ふりがな 団体名	<u>団体名・ふりがなを書いてください</u>		電話 _____	
住 所	<u>〒 団体所在地の住所(郵便物が届くように)</u>		FAX _____	
代表者役職名 (ふりがな) 氏 名	<u>例) 代表理事</u> <u>ほっかい みちえ</u> <u>北海 道江</u>	会員数 ____名	設立(NPO法人は法人登記年月) (例) 1997年 5月	
申請者連絡先 (氏名等)	<u>申請者の住所氏名および電話</u> <u>番号などを記入してください</u>	<u>携帯電話</u> <u>お持ちの方は記入してください</u>	<u>Emailアドレス</u> <u>お持ちの方は記入してください</u>	
団体の活動目的とこれまでの主な活動内容	<u>目的: 環境 福祉などの分野 さらには具体的な活動目的を書いてください。</u> <u>(NPO法人は、定款の目的を記載しても構いません)</u> <u>主な活動内容: これまで行ってきた活動内容を具体的に書いてください。</u> <u>(NPO法人は、定款の事業を記載しても構いません。)</u> <u>例) 集会やイベントの開催、ブックレットの発行、日常的な活動内容など</u> <u>(資料があれば添付してください。NPO法人は今年度総会議案書を添付して下さい)</u> <u>(「別紙のとおり」といった書き方はしないでください。選考対象から除外します)</u>			
最近1年間の活動予算	<u>主な収入 会費...60万円 事業収入...300万円 寄付金...50万円</u> <u>助成金...80万円 パザー収入他...10万円</u> <u>主な支出 講演会費...60万円 イベント費...50万円 研修会費...80万円</u> <u>人件費...180万円 事務所費...60万円</u> <u>事務費(消耗品 電話代 郵送料など)...60万円 その他...10万円</u> <u>(「別紙のとおり」といった書き方はしないでください。選考対象から除外します)</u>			
助成申請理由と助成により期待される効果	<u>例) 研修会を企画していますが、参加費をできるだけ安くし、多くの方に参加していただくため、テキスト作成費用の一部の助成を期待しています。</u> <u>助成があれば、研修会参加費を1人から5000円から、2000円に軽減することができます。</u> <u>(「別紙のとおり」といった書き方はしないでください。選考対象から除外します)</u>			
活動を進める上で困っていること	<u>申請理由の他に活動の上で困っていることなどを書いてください。</u> <u>例) 会議処理を得意とするスタッフがいいため、会議担当役員の負担が重く困っています。</u> <u>また、パソコンを使えるスタッフがいいため情報収集が遅れます。</u>			
助成実績 これまで受けた助成 現在申請中含む	<u>助成団体名</u>	<u>助成年月(西暦)</u>	<u>助成金額</u>	<u>内容</u>
	<u>例) 助成財団</u>	<u>2005年10月</u>	<u>30万円</u>	<u>福祉研究会開催費助成</u>

応募用紙は、上記形式であれば、罫線など多少のズレ等があっても構いません。

この用紙のコピーを1部として保管しておいてください。

事務局記入欄

--

応募締切 2006年8月10日(木)必着 「記入要領」を参照して記入してください。
 応募団体の活動に関する資料(案内、ニュース、会則、チラシ等)を同封してお送りください。

一般	
指定	

NPO越智基金 応募用紙

申請年月日(西暦) 年 月 日

ふりがな 団体名				電話
住 所	〒			FAX
代表者役職名 (ふりがな) 氏 名	会員数 名	設立(NPO法人は法人登記年月) _____年 月		
申請者連絡先 (氏名等)	携帯電話	E-mailアドレス		
団体の活動目的とこれまでの主な活動内容				
最近1年間の活動予算				
助成申請理由と助成により期待される効果				
活動を進める上で困っていること				
助成実績 これまで受けた助成 現在申請中含む	助成団体名	助成年月日(西暦)	助成金額	内容

応募用紙は、上記形式であれば、罫線など多少のズレ等があっても構いません。
 この用紙のコピーを1部として保管しておいてください。

事務局記入欄

--



NPOバンクサポーター便り

2006年7月
Vol. 15



NPOバンクアンケートへのご協力、 どうもありがとうございました！



北海道ろうきん社会貢献助成制度助成金により、昨年11月に実施しましたNPOバンクアンケートは、おかげさまで277名(団体)からご回答いただきました。ご協力いただいた皆様に厚くお礼申し上げます。

このアンケートは、出資者(個人) 出資者(NPO法人など) 道内の出資していないNPO法人 地方公共団体(道及び市町村)の4区分に分けて実施しました。計677通を郵送し、回収率は40.9%でした。アンケートの結果を活用し、北海道NPOバンクのこれまでの成果を総括し今後の運営に活かしていく予定です。

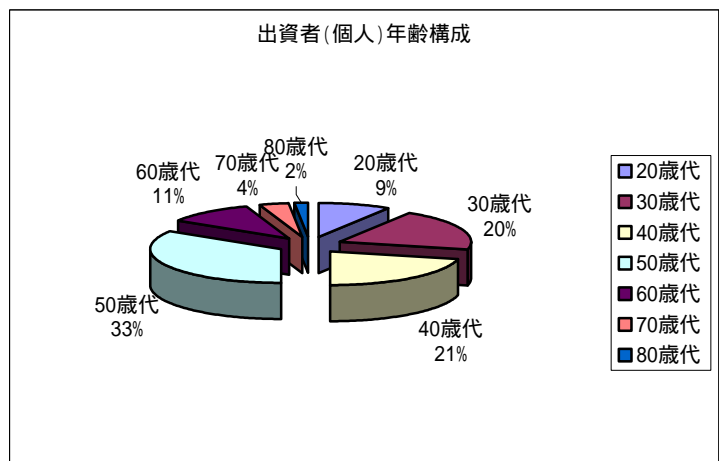
アンケート結果 出資者(個人)

幅広い年齢層

個人出資者のアンケート回答から年齢構成を集計したところ、30歳代から50歳代が3/4を占めているものの、下は20歳代から上は80歳代までと、幅広い年齢層から出資されていることがわかる。

市民活動参加者が多く出資

市民活動を行っているか行っていないかの質問に対しては、ほぼ同数の結果だった。一般的に全ての市民が市民活動へ参加しているわけではないことを考えると、市民活動参加者の方が非参加者に比べて出資者になる可能性が高いと考えられる。また、市民活動参加者の関わる活動分野は、「まちづくり」や「NPO支援」が合わせて約3割にのぼる。

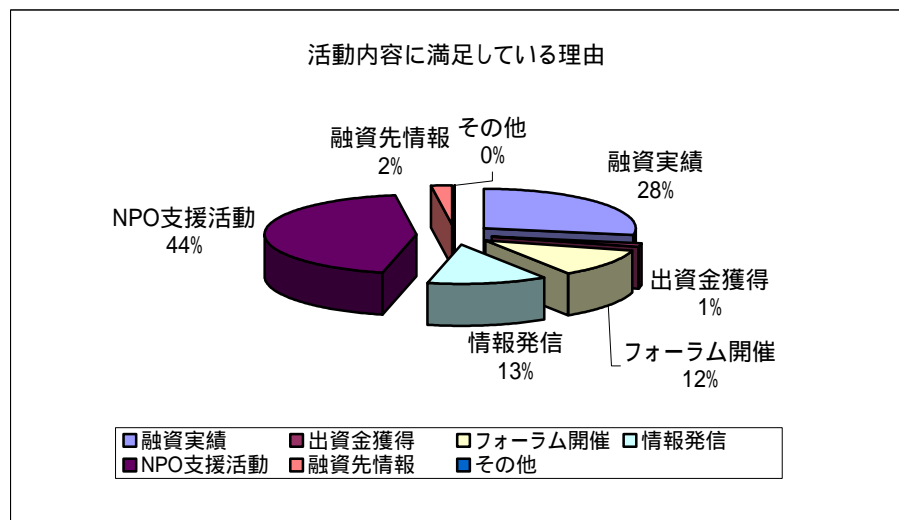


口コミは威力絶大!

個人出資者がそもそも北海道NPOバンクの存在を知るのには、知り合いからの情報による場合が多いことがわかった。とはいえ、インターネットやメディアによって北海道NPOバンクを知り多額の出資をされた方もあり、今後は様々な形での情報発信によって、北海道NPOバンクの認知度を高めることが必要だと考えられる。

活動への満足度は合格点!?

北海道NPOバンクの活動に対する満足度は、「満足」と「やや満足」が3/4を占めており、合格点をつけられるであろう。満足している理由については、NPOへの支援活動などもっとも重要な使命と直接関わる項目が多く挙げられた。



アンケート結果 出資者（団体）

1/3 が保健医療福祉分野

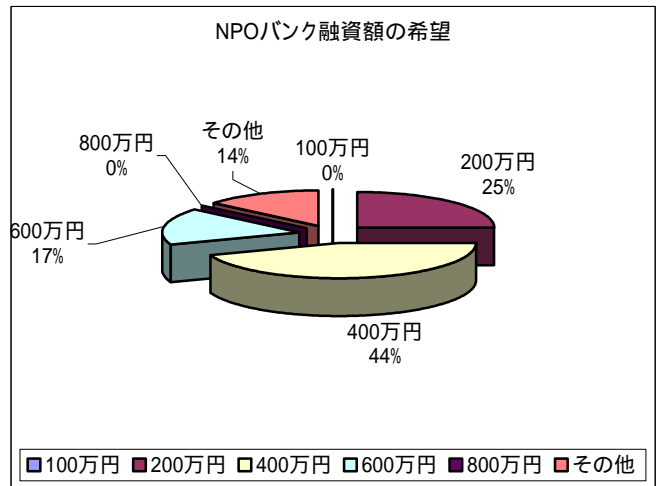
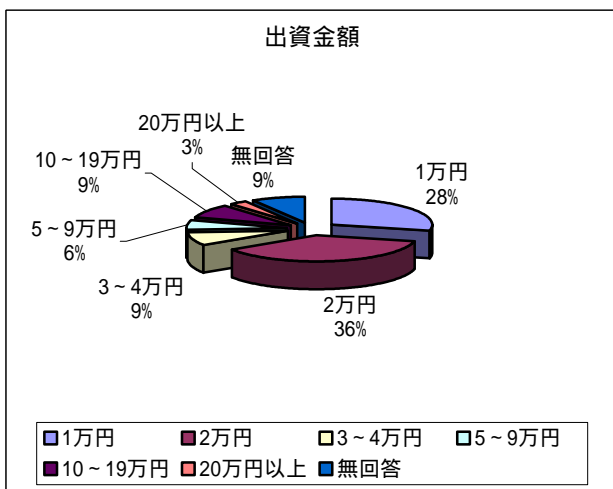
北海道NPOバンクの事業組合に出資している団体（NPO法人、任意団体、商法法人等）へのアンケートへの回答によると、出資団体の平均は、事業規模2,448万円、会員数122名、専従職員数6名、活動歴7年である。活動分野（複数回答可）では、保健医療福祉分野が1/3になっている。

融資資格確保を目的に出資する団体が多い

出資理由については、融資を受ける資格権利を得ることをあげている団体が2/3あった。そのためか、出資金額は、最低単位の1万円か、融資上限の200万円を借り入れるための2万円としている場合が64%を占めている。

3/4 の出資団体が融資上限額の拡大を求めている

現行の融資上限200万円を評価しているのは1/4にとどまった。

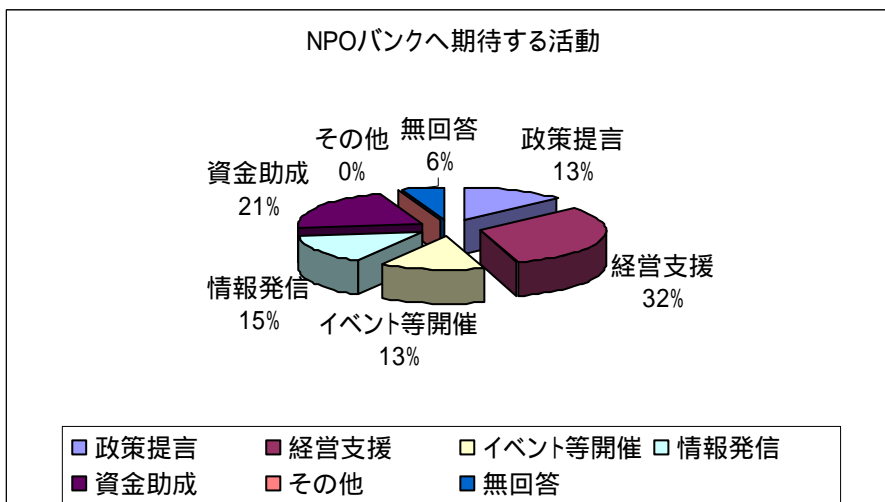


NPOバンクからの借入経験がある団体はNPOバンクに対する満足度が高い

北海道NPOバンクの活動に対する満足度について、借入経験がある団体では、「満足している」と「やや満足している」を合わせると95%に達する。また、何に満足しているかを尋ねた結果は、融資実績やNPO支援活動という回答が多かった。北海道NPOサポートセンター発行のニューズレターへ定期的に情報を出していることも、出資団体の満足へつながっていると考える。

出資団体からはNPO支援の充実を求められている

今後期待する活動としては、市民活動団体への経営支援である。返済不要な資金助成の希望もあった。

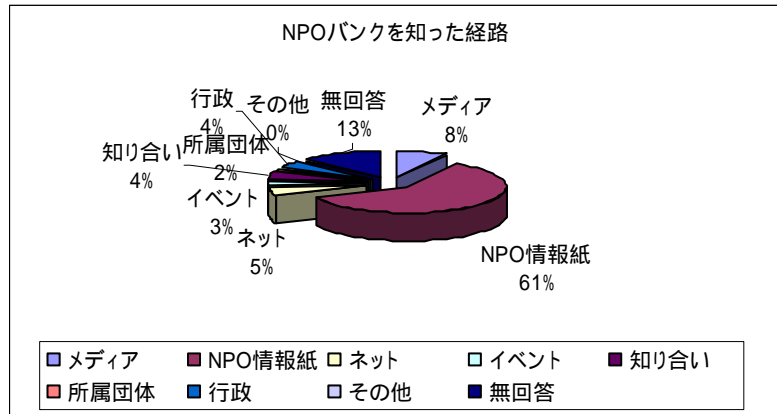


アンケート結果 道内の出資していないNPO法人

北海道NPOバンクの事業組合に出資をしていないNPO法人で、かつ年間の事業規模が500万円以上の団体を対象とした。今後出資をもらえる可能性がある潜在的顧客と考えている。

NPOバンクの認知度は低い

北海道NPOバンクを良く知っていたNPO法人は36%に留まる。そのため活動への評価については無回答が多かった。また、知っているNPO法人の6割は、北海道NPOサポートセンター発行のニュースレター「北海道NPO情報」からである。



NPOバンク以外の金融機関からの借入経験があるNPO法人は1/4

北海道NPOバンクからの借入予定について尋ねたところ、「予定がある」としたのは6%に留まった。一方、他の金融機関からの借入がすでにあるNPO法人は24%に達している。

半数が融資上限の拡大を求めている

アンケートに回答したNPO法人はどのようなニーズを持っているのかについては、融資上限額の拡大を求める回答が半数にのぼった。また、借入返済期間に関しては、現行の1年以内という希望は17%に留まり、2~3年を求める回答が約半数であった。

アンケート結果 地方公共団体（道および市町村）

北海道と道内市町村、全197地方公共団体にアンケートを送付し、回収率は42.1%であった。

市民活動支援体制は十分とはいえない

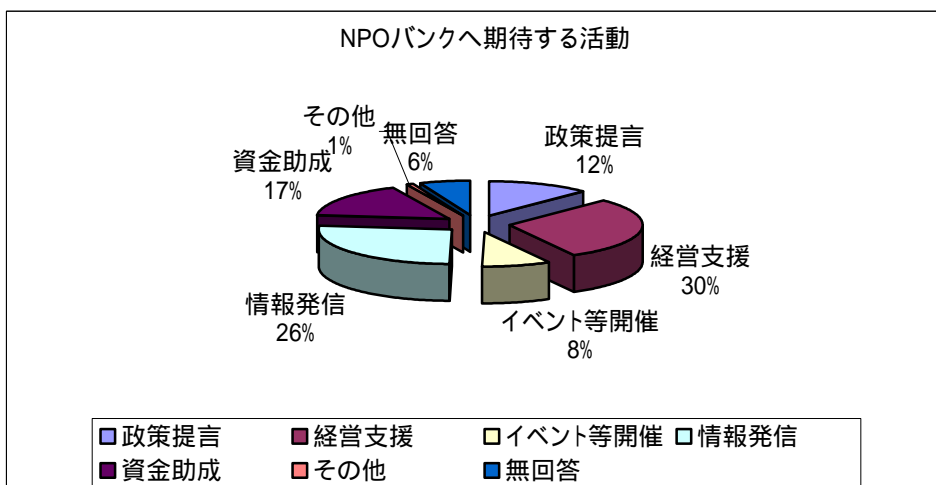
市民活動・住民活動に関する条例があるかどうかについて、3/4の地方公共団体が「ない」としている。また、住民活動を管轄する専門部署の存在については、「ある」が48%、「ない」が46%であった。

NPO・ボランティア団体向けの融資制度への関心は低い

NPO・ボランティア団体向けの資金融資の制度を持つ地方公共団体は4%、資金融資制度を検討しているのも4%に過ぎない。

NPOの経営支援、情報発信が期待されている

北海道NPOバンクへ期待する活動としては、NPOへの経営支援が30%、NPOバンクとNPOに関する情報発信が26%と高い。また資金助成という期待も17%あった。



== NEWS FLASH ==



NPOバンク融資額累計 1億円を突破！

はじめて融資した2002年10月から3年2ヶ月を経過した昨年12月に、バンク融資額の累計が1億円を突破しました！



今年度の融資は3,930万円(24件)にのぼり、過去最高を記録した2004年度の融資実績額3,097万円(18件)を超えました。バンクがここまでの実績を重ねてこられたのも、一重にサポーターの皆様のご支援、そして、融資先の団体の皆様がきちんとご返済くださったおかげです。深く感謝申し上げます。

また、開始から1.5年を経過した短期小口融資サービス(三ヶ月ローン)も、これまでに220万円(5件)を融資させて頂いております。

対象は一般融資の返済実績のある団体に限られますが、申込から融資実行までの期間が短く、急な資金調達に便利ですので、ご興味のある団体の方は、事務局までお問い合わせください。

100万口のご出資をいただきました！

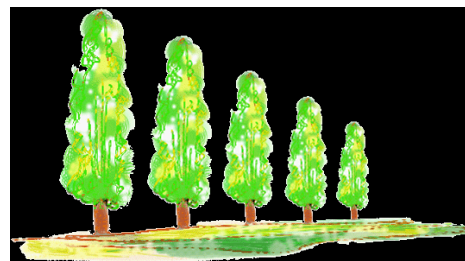
2006年1月5日の北海道新聞に掲載されたNPOバンクの記事をご覧になった方から、バンクについてお問い合わせがあり、その後、なんと100万円のご出資をいただきました！

ほかにも継続的に増資をお申込みいただいている方もいらっしゃいます。

皆さま、どうもありがとうございました！

多くの方が目にする媒体で、活動理念(ミッション)を伝えることの影響の大きさを実感しました。

出資金は4,500万円を突破しました！



NPOバンク融資申込みのお知らせ

第16回融資 申込開始8月2日～8月17日 / 融資実行9月下旬以降

《おねがい》

サポーター便りに掲載を希望する手記・情報がありましたら、下記問い合わせ先までご連絡願います。また、NPOバンク事業組合にご加入の方で、住所等に変更があった場合はお手数ですが事務局まで御連絡ください。

NPOバンクに対する問い合わせ先・資料請求先

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目 クワガタビル2F 北海道NPOサポートセンター内
TEL:011-204-6523 FAX:011-261-6524

npobank@npo-hokkaido.org http://npo-hokkaido.org/bank_hp/index.htm

北海道NPOサポートセンターの「サポート事業」一覧 (単位：円，税込)

北海道NPOサポートセンター会員に対するサービス事業です。

詳細については個別にご相談に応じますのでお気軽にお問い合わせ下さい。電話 011 - 204 - 6523

2006.6.1 改定

サポートの内容	詳細	規格・単位	基本料金
NPO法人申請手続 法人申請は時間がかかります。(4ヶ月～6ヶ月)	相談・書類作成等アドバイス(初回相談無料)	基本料金	21,000～
NPO 法人代表印	登記に必要な法人代表者印鑑です(送料別)	1本	11,000
身分証明書作成	ラミネートを使った身分証明書を作成します。	1枚	210
簡易印刷機(リソグラフ) 使用料金 黒インク印刷のみ (カラー印刷、製本等は 良心的な印刷所を紹介)	予約が必要です。詳細はご相談下さい。 基本料金は製版1枚、紙代込みの場合です。 (厚紙や色紙は少し高くなります) A3まで印刷可、10枚以上～ (両面は片面の倍)	片面 B5 1,000枚	2,738
		片面 A4 1,000枚	2,738
		片面 B4 1,000枚	3,438
		片面 A3 1,000枚	4,838
名刺作成	パソコンで名刺を印刷します。(100枚単位) 片面初版代：315円、 両面初版代：525円が別途かかります。	片面 カラー	1,470
		片面 白黒	1,050
		両面 カラー	2,310
		両面 白黒	1,890
横断幕・ポスター	パソコンで長尺紙(幅42cm)に印刷します。	片面のみ	1,575～/m
シール	NPOのロゴマークシール 1シート	大5枚、小10枚 各	210
日常会計業務支援	パソコンで、伝票入力から決算書作成まで実施	基本料金(1仕訳)	63～
組織運営相談 会計相談・経営相談	個別にご相談をお受けします。		

上記の表以外に、不動産売買・賃貸、税務申告、登記書類作成、損害保険関係について、NPOサポート専門家会議メンバー等による相談を随時受け付けております。(NPOサポセンスタッフが聞きし専門家にお伝えします)

法人認証申請書類、登記書類、会計書類、税務申告、介護保険申請等は、必要に応じて専門家のアドバイスをいただいています。弁護士、司法書士、社会保険労務士、行政書士、公認会計士、税理士、損害保険専門家、不動産鑑定士、不動産専門家、建築士、社会福祉士、ファイナンシャルプランナーなどの専門家の協力を得ています。

NPO推進北海道会議 / 北海道NPOサポートセンター / NPOバンク / NPO越智基金

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目クワガタビル2階
電話番号011-204-6523, FAX番号 011-261-6524
通常業務時間10:00～18:00(土、日、祝日は休む時があります)

さっぽろ介護NPO支援ネット / 北海道NPOサポートセンター分室

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル8階
電話番号 011-242-4333, FAX番号 011-281-8807
通常業務時間 9:00～17:00(月～土)(水、日、祝日休み) **水曜はお休みです**

引越し・旅行・車検のことなら**「札幌」はこび愛ネット**をご利用ください!ご存知かもしれませんが、飛んでけ!車いすの会をはじめ札幌チャレンジなど10団体ほどが参加しているもので、札幌さんの商品を利用して、「NPOサポセンに還元して!」と言うと商品代金の5%が還元される仕組みです。**どうやって利用するの?**申し込みはとても簡単。下記の**「はこび愛ネット」**推進事務局にお電話ください。インターネットからの申し込みもできます。利用サービスは、引越し、旅行(札幌トラベル)、車検・自動車修理(札幌自工)と文房具(札幌商事)などの購入です(一部対象外あり)。ぜひご利用ください。

問い合わせ・申し込みは 札幌**「はこび愛ネット」**推進事務局

TEL(011)251-4111内線250番 FAX(011)231-7063

書籍案内

**疾走12年
アサノ知事の改革白書**

浅野史郎著 岩波書店 ISBN4-00-023421-8
 定価(本体1800円+税)
 著者は、昨年11月まで3期12年宮城県知事。
 現在は、宮城県社会福祉協議会会長の傍ら慶応大学教授を
 兼務している。

「これにて12年の知事業を卒業します」
 アサノ知事は、四選は堅いと思われていた矢先、突然の不出馬宣言をした。
 ユニークな三回の選挙、議会との激しい応酬、
 障害者施設解体宣言の衝撃、県警との報酬費をめぐるバトル、
 楽天ゴールデン・イーグルス誘致の内幕……。
 アサノ知事は、「宮城県の恥を雪ぎ、
 県民の誇りを取り戻す」
 不退転の決意で、県政に取り組んできた。
 地方発の改革を断行して県民の活力を掘り起こし、本物の民主主義を根付かせるとの強固な信念に貫かれ、
 喜怒哀楽に溢れた12年間の知事業を書き下ろした記録。
 (本のカバーより)
 【書店でお求めください】



北海道を元気にする、ボランティア検索サイト

ボランティアしてみようかな・・・と思ったら
 まずはボラナビ.netへ!

イベント情報も盛りだくさん。
 掲載のご依頼はサイトから。

<http://www.npohokkaido.jp/volunavi.net/>

NPO法人ボラナビ倶楽部 Tel/011-242-2042 Fax/011-242-2043
 E-mail volunavi@npohokkaido.jp



NPOな...

介護NPOの皆様へ

福祉有償運送車両マグネットシートができました。(福祉有償運送を行うには、使用する車両の両側面に「団体名」及び「有償運送車両」と表示しなければなりません)

- ・福祉有償運送車両
 - ・事業所名入り福祉有償運送車両
- 1枚1,200円~3,960円 6種用意しました。発注から納品まで1週間ほどかかります。(通常より安価)
 詳しくは、さっぽろ介護NPO支援ネットまで。

<キリン福祉財団~家族介護者交流会のご案内>

キリン福祉財団では、重い症状の高齢者を在宅で日常的に介護している家族介護者を対象に毎年「キリン家族介護者交流会」《宿泊旅行会(1泊2日コース)》を実施しています。介護NPOからの推薦を募集中です。《推薦方法》 参加対象者・・・概ね「要介護3」以上の利用者を在宅で介護されているご家族のうち主に介護をされている方お一人。詳細はお問い合わせください。

NPO法人さっぽろ介護NPO支援ネット

介護に関わる情報提供、事業所支援、利用者への相談対応、研修・調査事業等を実施しています。

【業務日】月曜日~土曜日(祝日、日曜、水曜お休み)
 【業務時間】9時~17時

〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目札幌ビル8F
 TEL011-242 4333 FAX 011-281-8807
 E-mail sapporo-kaigo@npo-hokkaido.org

書籍案内

『NPOの参考書』

NPO法人向け諸届け出ガイドブック
 事務所に1冊必携のマニュアルです。

- ・設立登記(法務局)
- ・登記完了届(道庁)
- ・変更登記(法務局)
- ・事業報告書等の提出(道庁)
- ・任期満了に伴う役員の変更(法務局と道庁)
- ・任期途中の役員の変更(法務局と道庁)
- ・事務所移転(法務局と道庁)
- ・定款の変更(法務局と道庁)

諸届ひな型のCD付き

定価 2,100円(税込)

【問合せ】

北海道NPOサポートセンター
 TEL 011-204-6523
 FAX 011-261-6524
 E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp



情報BOX

生涯学習情報交流会（前期）

趣 旨 生涯学習に関する情報を提供することができる関係機関・団体が一堂に集まり、情報交流等を通して、そのネットワークの形成を促進する。

主 催 北海道立生涯学習推進センター
会 場 北星学園大学 A300 教室（A館3階）
（札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号）
期 日 2006年8月2日（水）1日間
参加対象 市町村・市町村教育委員会職員、学校職員、民間団体（NPO等）関係者等

募集人員 30名 受講料 無料

研修内容

(1)基調講演「映像表現の世界」

講師 映画監督 早川渉氏

(2)インタビューダイアログ

「ICT学習とメディア活用」

講師 北星学園大学短期大学部教授 武田亘明氏

夕張市立幌南小学校教諭 黒坂俊介氏

インタビューアー 道立生涯学習推進センター

学習情報課課長 桜庭望

問い合わせ先

北海道立生涯学習推進センター 管理部学習情報課
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・78F
Tel: 011-231-4111 (内線36-330)
Fax: 011-261-7431
E-mail: hlpc_staff@manabi.pref.hokkaido.jp

助成金情報

インターネット環境にないNPOのみなさまへ

最近の助成金は、募集要項や応募用紙をインターネットから取得(ダウンロード)する方式が増えていきます。また、さまざまな助成金情報をインターネットから取得することができます。

北海道NPOサポートセンターでは、インターネット環境にないNPOのために、

IT推進NPOの紹介 パソコンの導入設定・インターネット環境整備支援 助成金情報取得支援/助成金申請サポートを行っています。(地域によって対応できない場合があります) 詳細はお問い合わせください。

電話 011-204-6523 (担当: 畑)

下記の助成金情報については、各助成元からの募集要項及びインターネットからの取得情報(抜粋)です。

ユニバーサル財団市民活動助成

対象団体 高齢者が活動する市民活動団体、高齢者の医療・保健・福祉、まちづくり等高齢者を対象とする市民活動を行う団体

応募締切日 2006年7月31日(必着)

助成期間および金額 1年間。原則として1件当たり100万円を限度としますが、助成額については活動内容、及び規模により査定をさせていただきます。

助成金の使途 市民活動、または催し物等の事業に直接要する諸経費(既に終了した活動・事業は含みません)

より多くの団体に利用していただくため、過去に当財団の助成を受けられた団体の応募はご遠慮ください。

応募方法 当財団所定の申請書に必要事項を記入の上、当財団宛送付ください。(紛失等のトラブルを避けるため、なるべく書留や宅配便でお送りください)

提出いただいた申請書はご返却できません。

申請書類送付先 財団法人 ユニバーサル財団
〒160-0004 東京都新宿区四谷2-14-8 YPCビル5階
Tel/03-3350-9002 Fax/03-3350-9008

【札幌市内限定】札幌青年会議所 **ブルーアース基金**

助成総額 100万円
締切 平成18年7月31日(月)まで必着のこと。
申請方法 所定の申請用紙に必要事項を記入の上、下記までお申し込みください。

送付先 社団法人札幌青年会議所ブルーアース基金助成金運営事務局〒060-000 札幌市中央区北1条西2丁目経済センタービル9階

助成金授与 2006年10月24日(火)授与式後に給付。

問い合わせ 社団法人札幌青年会議所 事務局まで
FAXまたはメールにてお願いいたします。

FAX: 011-222-5801

E-mail: info@sapporo-jc.or.jp

Panasonic NPO サポートファンド

対象事業

子どもたちの健やかな育ちを応援するNPOの組織基盤強化

環境問題の改善に取り組むNPOの組織基盤強化

応募期間 2006年7月21日(金)~7月31日(月)

詳しくは、下記サイトをご覧ください。

URL <http://panasonic.co.jp/ccd/pnsf.html>

日本財団2006年度福祉車両助成

助成対象 1.作業所の活動 2.障害者による自立生活支援センターの活動、3.在宅介護・家事援助、4.移動困難者の外出支援活動、5.デイサービス・託老所の活動、6.その他この助成事業の主旨に沿うと判断される活動で、福祉車両による送迎活動を行うNPO法人または任意団体、社会福祉法人等。

申請期間 2006年6月1日(木)~7月31日(月)
詳しくは、下記サイトをご覧ください。

URL <http://www.nippon-foundation.or.jp/>

NPO法人 **NPO推進北海道会議**

代表理事 田口 晃 (北海学園大学教授)

杉岡 直人 (北星学園大学教授)

杉山さかえ (北海道グリーンファンド 理事長)

事務局長 佐藤 隆

NPO法人 **北海道NPOサポートセンター**

理事長 杉山さかえ 事務局長 小林董信

NPO法人 **北海道NPOバンク**

理事長 杉岡 直人

NPOバンク事業組合 理事長 高木 晴光

NPO法人 **北海道NPO越智基金**

代表理事 田口 晃 事務局長 北村美恵子

〒060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目

クワガタビル2F

TEL(011)204-6523 FAX(011)261-6524

E-mail npo@mb.infosnow.ne.jp

URL <http://npo-hokkaido.org/>